

# Relationship between lofstrand crutch lengths and sprint speed in male amputee soccer players

メタデータ	言語: English 出版者: 公開日: 2024-11-07 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 岸, 秀忠 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2003742">https://jair.repo.nii.ac.jp/records/2003742</a>

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 121 号

## Relationship between lofstrand clutch lengths and sprint speed in male amputee soccer players

(男性アンプティサッカー選手におけるクラッチ長とスプリントスピードの関係)

岸 秀忠 (きし ひでただ)

博士 (スポーツ健康科学)

### 論文審査結果の要旨

#### 【研究目的の特徴・独創性・論理性】

健常者のサッカーに関する研究は数多く報告されているが、切断障害を有するアンプティサッカー競技者に関する研究は萌芽的段階にある。そして、競技用具がパラスポーツの競技パフォーマンスに及ぼす影響を検討した研究はいくつかあるが、アンプティサッカー選手に必須な競技用具である crutch に関する研究は極めて少ない。本研究では、アンプティサッカー選手を対象とし、crutch と sprint speed の関係を検討した初めての研究である。

#### 【研究方法の妥当性】

本研究では、アンプティサッカーの先行研究でも採用されている 30m sprint test を用い、5 m 間隔で sprint speed を測定しており、疾走局面にも考慮して分析を行っている。crutch 長についても形態的な影響を取り除くため、crutch 長と下肢長の比 (crutch index) を算出している。対象者数についても、アンプティサッカー研究として、外的妥当性を保証する十分な対象者数であるといえる。

#### 【結果・知見の新しさ】

本研究の結果は、アンプティサッカー選手の sprint speed に crutch の長さが影響している可能性を示した。crutch の長さがアンプティサッカー競技に及ぼす影響を検討した検討はこれまでに報告されておらず、知見の新しさが認められる。

#### 【考察および結論の妥当性】

横断研究であることの限界を踏まえて、得られた結果をもとに先行研究を多用しながら論理的に考察がなされている。また、研究の限界にも触れ、得られた結果の範囲内で結論が示されている。以上のことから考察ならびに結論は妥当であるといえる。

#### 【研究の当該分野における位置づけ】

本研究は、研究報告の少ないアンプティサッカーに関する研究の推進に寄与する。また、障がい者スポーツの競技用具に着目した研究としての価値もあり、将来的には競技用具のルール作りにつながる研究成果である。本研究では crutch を用いた sprint に対する体力要素の影響も検討しており、アダプテッドスポーツ科学の研究としてだけでなく、

体力学の研究としても独自性がある。

**【質疑に対する応答の適切性】**

審査の中では、質問に対する応答として、主査ならびに副査の意図を理解し、丁寧な回答に努めていた。しかし、crutch長とsprint speedに関する考察部分や本研究の意義に関して不明瞭な部分が見受けられ、その説明が曖昧な部分があった。しかし、審査会を通して修正した内容を再度確認した結果、提案の意図が理解できていることが確認できた。

**【論文審査の結果】**

提出された論文の内容と審査会を通して修正された内容を踏まえると、学術雑誌への早期掲載が見込まれる。さらに博士後期課程在籍中に学位申請者が行った学会発表や学術雑誌への論文掲載の実績を考慮し、博士（スポーツ健康科学）の学位を授与するに相応しい水準にあると判断して「合」と判定した。なお、学位申請者は当該論文の研究計画、データ収集、草稿、分析、修正を行っており、筆頭著者としての役割を十分に果たしている。